

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

MAEC TECHNICAL NEWS

No. M16C-75-0108

M16C/20 シリーズ、M16C/60 シリーズ、M16C/80 シリーズ
データシート、ユーザーズマニュアル追加情報

分 類	ドキュメント正誤表 注意事項 ノウハウ その他	対 象	M16C/20 シリーズ(M16C/24 グループは除く) M16C/60 シリーズ M16C/80 シリーズ
--------	----------------------------------	--------	---

M16C/20 シリーズ、M16C/60 シリーズ、M16C/80 シリーズの各グループのデータシート、ユーザーズマニュアルに一部内容の訂正がありましたのでお知らせします。各グループのデータシート、ユーザーズマニュアルをご使用の場合は、ご留意のほど宜しくお願いいたします。

データシート

訂正箇所：タイマ B

モード パルス周期測定 / パルス幅測定モード

項目 タイマ Bi オーバフローフラグの説明について

誤：タイマ Bi オーバフローフラグは、カウント開始フラグが“1”の状態で タイマ Bi モードレジスタに書き込みを行うと“0”になります。

正：カウント開始フラグが“1”の状態、タイマ Bi オーバフローフラグが“1”になった後の次のカウントソースのカウントタイミング以降に、タイマ Bi モードレジスタに書き込みを行うとタイマ Bi オーバフローフラグは“0”になります。

訂正箇所：タイマ X (M30201 グループのみ)

モード パルス周期測定 / パルス幅測定モード

項目 タイマ Xi オーバフローフラグの説明について

誤：タイマ Xi オーバフローフラグは、カウント開始フラグが“1”の状態で タイマ Xi モードレジスタに書き込みを行うと“0”になります。

正：カウント開始フラグが“1”の状態、タイマ Xi オーバフローフラグが“1”になった後の次のカウントソースのカウントタイミング以降に、タイマ Xi モードレジスタに書き込みを行うとタイマ Xi オーバフローフラグは“0”になります。

ユーザズマニュアル

訂正箇所：ハードウェア タイマ B

モード パルス周期測定 / パルス幅測定モード

項目 タイマ Bi オーバフローフラグの説明について

誤：タイマ Bi オーバフローフラグは、カウント開始フラグが“1”の状態
タイマ Bi モードレジスタに書き込みを行うと“0”になります。

正：カウント開始フラグが“1”の状態、タイマ Bi オーバフローフラグが“1”に
なった後の次のカウントソースのカウントタイミング以降に、タイマ Bi モード
レジスタに書き込みを行うとタイマ Bi オーバフローフラグは“0”になります。

訂正箇所：ハードウェア タイマ X (M30201 グループのみ)

モード パルス周期測定 / パルス幅測定モード

項目 タイマ Xi オーバフローフラグの説明について

誤：タイマ Xi オーバフローフラグは、カウント開始フラグが“1”の状態
タイマ Xi モードレジスタに書き込みを行うと“0”になります。

正：カウント開始フラグが“1”の状態、タイマ Xi オーバフローフラグが“1”に
なった後の次のカウントソースのカウントタイミング以降に、タイマ Xi モード
レジスタに書き込みを行うとタイマ Xi オーバフローフラグは“0”になります。

訂正箇所：周辺機能の使い方 タイマ B

モード パルス周期測定モード

項目 タイマ Bi オーバフローフラグの説明について

誤：タイマ Bi オーバフローフラグは、カウント開始フラグが“1”の状態、
タイマ Bi モードレジスタに書き込みを行うと“0”になります。

正：カウント開始フラグが“1”の状態、タイマ Bi オーバフローフラグが“1”に
なった後の次のカウントソースのカウントタイミング以降に、タイマ Bi モード
レジスタに書き込みを行うとタイマ Bi オーバフローフラグは“0”になります。

訂正箇所：周辺機能の使い方 タイマB

モード パルス幅測定モード

項目 タイマBi オーバフローフラグの説明について

誤：タイマBi オーバフローフラグは、カウント開始フラグが“1”の状態、タイマBi モードレジスタに書き込みを行うと“0”になります。

正：カウント開始フラグが“1”の状態、タイマBi オーバフローフラグが“1”になった後の次のカウントソースのカウントタイミング以降に、タイマBi モードレジスタに書き込みを行うとタイマBi オーバフローフラグは“0”になります。

訂正箇所：周辺機能の使い方 タイマBの注意事項

モード パルス周期測定 / パルス幅測定モード

項目 タイマBi オーバフローフラグの説明について

誤：リセット時、タイマBi オーバフローフラグは“1”になります。このフラグは、カウント開始フラグが“1”のときに、タイマBi モードレジスタに書き込みを行うことによって“0”にすることができます。

正：リセット解除後、タイマBi オーバフローフラグは不定です。カウント開始フラグを“1”にした後、カウントソースのカウントタイミング以降に、タイマBi モードレジスタに書き込みを行うと、タイマBi オーバフローフラグは“0”になります。

訂正箇所：周辺機能の使い方 タイマX（M30201グループのみ）

モード パルス周期測定モード

項目 タイマXi オーバフローフラグの説明について

誤：タイマXi オーバフローフラグは、カウント開始フラグが“1”の状態、タイマXi モードレジスタに書き込みを行うと“0”になります。

正：カウント開始フラグが“1”の状態、タイマXi オーバフローフラグが“1”になった後の次のカウントソースのカウントタイミング以降に、タイマXi モードレジスタに書き込みを行うとタイマXi オーバフローフラグは“0”になります。

訂正箇所：周辺機能の使い方 タイマ X（M30201 グループのみ）

モード パルス幅測定モード

項目 タイマ Xi オーバフローフラグの説明について

誤：タイマ Xi オーバフローフラグは、カウント開始フラグが“1”の状態、
タイマ Xi モードレジスタに書き込みを行うと“0”になります。

正：カウント開始フラグが“1”の状態、タイマ Xi オーバフローフラグが“1”に
なった後の次のカウントソースのカウントタイミング以降に、タイマ Xi モード
レジスタに書き込みを行うとタイマ Xi オーバフローフラグは“0”になります。

訂正箇所：周辺機能の使い方 タイマ Xの注意事項（M30201 グループのみ）

モード パルス周期測定/パルス幅測定モード

項目 タイマ Xi オーバフローフラグの説明について

誤：リセット時、タイマ Xi オーバフローフラグは“1”になります。このフラグは、
カウント開始フラグが“1”のときに、タイマ Xi モードレジスタに書き込みを
行うことによって“0”にすることができます。

正：リセット解除後、タイマ Xi オーバフローフラグは不定です。カウント開始
フラグを“1”にした後、カウントソースのカウントタイミング以降に、タイマ
Xi モードレジスタに書き込みを行うと、タイマ Xi オーバフローフラグは“0”に
なります。

改訂前（誤）の説明内容は、各グループのデータシート、ユーザズマニュアル
によって異なる場合がありますが、正しい説明は、各グループともに訂正後（正）
の説明内容となります。